

学校だより 7月号



元気はつらつ 勅使っ子

加賀市立勅使小学校 校長 細川 貴代

充実した夏休みを！



4月の入学式・始業式に始まり、様々な行事や取組があった1学期も明日で終了となりました。子ども達の健やかな成長を願う保護者の皆様、地域の皆様のご協力、ご支援をいただき、この4ヶ月間で子どもたちは大きく成長しました。

19日からはいよいよ、44日間の夏休みが始まります。長いお休みを利用し、テーマを決めて研究に取り組んだり、動植物の飼育観察をしたり、家族のために料理やお手伝いをしたりといった、ふだんできないことにぜひチャレンジしてほしいと思います。そして、元気で有意義な夏休みを過ごしてくれることを願っています。

保護者の皆様には、学習面、健康面、安全面にご留意いただきながら、ご家庭で子ども達を見守っていただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

1学期、保護者・地域の皆様のご協力に感謝申し上げます。

6月5日（金） 法皇山清掃

福寿会の皆様と協力して法皇山清掃をしました。「学年関係なく、みんなで声をかけ合って、仲良く協力して取り組もう」というめあてのもと、縦割り8グループで分担した清掃場所をきれいにしようと、子ども達は時間いっぱいがんばっていました。みんなが協力して作業することで、とてもきれいになり、子ども達も満足そうでした。

また、今年度は各担当場所に6年生が考えた法皇山クイズがあり、清掃後にその答え合わせをして地域の宝である法皇山に対する理解を深めました。

今後も、地域の一員としてふるさとのために自分たちにできることを考え、取り組んでいきたいと思えます。



7月10日・11日

緑の生活体験学習

5・6年生が小松市にある「大杉みどりの里」で1泊2日の「緑の生活体験学習」を行いました。

天候に恵まれたなか、ウォークラリーやイワナつかみ、カレーライスづくり、キャンドルサービス等、様々な活動を行うことができました。子ども達は、合宿のスローガンである「守る・楽しむ・助け合う～守る楽しさ・助け合う楽しさを、仲間とともに味わおう～」

を意識しながら、学校では体験できない活動を思いっきり楽しんでいました。友達とともに、素晴らしい自然環境の中で過ごしたこの2日間の経験は、子ども達にとって最高の思い出になったことと思います。



水の事故から命を守るために

着衣泳

7月16日3限目に3,4年生、4限目に5,6年生が着衣水泳を体験しました。

洋服を着て水の中に入った子ども達は、その動きにくさを実感していました。その後、着衣の状態でペットボトルを抱きかかえて浮いたり、仰向けになって大の字で浮いたりする練習をしました。

万が一の事故に備えて練習をしておくことはもちろん大切なことですが、それ以上に、海でも川でもプールでもルールを守って、水の事故にあわないよう十分注意したうえで楽しむことが、何より大切です。ぜひおうちの方からも注意の声かけをお願いいたします。



着衣泳の様子

救急救命法講習会

PTA 健康安全部の事業として、毎年東谷口小学校と合同で開催している救急救命法講習会が6月27日に行われました。お忙しい中、参加いただいた皆様ありがとうございました。

講習会では加賀市消防局の講師の方から、AEDの使い方やプール監視における注意点等を教えていただきました。参加者の皆さんからはいろいろな質問があり、子供の安全確保への意識の高さを感じました。今年度も夏休み中のプール開放の

監視当番を全保護者の皆様をお願いしております。暑い中での監視となりますが、ご協力よろしくお願い致します。